

様式第1号（第5条関係）

山鹿市不妊治療費助成事業申請書

令和 年 月 日

山鹿市長 様

申請者 郵便番号：
住 所：
氏 名：
電話番号：

関係書類を添えて次のとおり不妊治療費の助成を申請します。

なお、助成の適否の審査のため、次の1、2について市が確認又は照会を行うことに同意します。

- 1 世帯状況を確認するため、住民基本台帳を確認すること。
- 2 助成の適否を判断するために必要な場合は、医療機関に治療内容を照会すること。

夫	フリガナ 氏 名		
	生年月日	昭和・平成 年 月 日	今回申請の治療開始日年齢 (歳)
	住 所	【 同上□ ・ 上記以外□ (上記以外の場合下記空欄に記載) 】 〒	
妻	フリガナ 氏 名		
	生年月日	昭和・平成 年 月 日	今回申請の治療開始日年齢 (歳)
	住 所	【 同上□ ・ 上記以外□ (上記以外の場合下記空欄に記載) 】 〒	
振 込 先	金融機関名		支店名 (ゆうちょ銀行は不要)
	預金種別 (ゆうちょ銀行は不要)	普通・ その他 ()	フリガナ 口座名義人
	口座番号	ゆうちょ銀行以外	ゆうちょ銀行 (通帳記号-番号)
			—
申請額		金	円

(提出書類) 次の1～5を準備。婚姻届未届の場合は6、7を追加してください。

- 1 山鹿市不妊治療費助成事業申請書(様式第1号:この用紙・申請書のことです)
- 2 山鹿市不妊治療費助成事業受診等証明書(様式第2号)
- 3 不妊治療に係る領収書の原本(写し不可、受付時複写し原本を還付します)
- 4 夫婦の「住民票謄本」(続柄必要、発行から1月以内)
※夫婦の住民票が異なる場合は、夫婦の「戸籍謄本:戸籍全部事項証明書」(発行から1月以内)も併せて必要となります。
- 5 夫婦の属する世帯全員の「市税等の未納がない証明書」(発行から1月以内)
- 6 婚姻届未届の場合は、「山鹿市不妊治療費助成事業に係る事実婚に関する申立書」
- 7 婚姻届未届の場合は、申請者及びパートナーの「戸籍謄本:戸籍全部事項証明」(発行から1月以内)

(持参品)

- 1 振り込みを希望する通帳
※ネット銀行のみで通帳がない場合は、金融機関名・支店名・口座番号・口座名義人がわかる画面を印刷して提出してください。

※申請者と口座名義人が異なる場合は、次の委任状を記入ください。

<p>委任状</p> <p>山鹿市不妊治療費用助成金の受領については、上記の口座名義人に委任します。</p> <p>令和 年 月 日 委任者(申請者)氏名</p>
